

総合型選抜（課題探究型）事前課題

《情報科学科》

あなたは人口 10 万人の架空都市の市長です。年間 IT 予算 5 億円で街を良くするため、以下の①～⑦から導入する IT サービスを選んでください。

- ① 自動運転バス（2 億円）
- ② 高齢者見守りシステム（8000 万円）
- ③ 災害情報配信アプリ（3000 万円）
- ④ オンライン行政手続きシステム（1 億 2000 万円）
- ⑤ 遠隔医療システム（1 億 5000 万円）
- ⑥ AI 交通信号制御システム（1 億円）
- ⑦ 学校のデジタル教育環境（1 億円）

選択した IT サービスとその理由、予算配分の計算（合計 5 億円以内）、効果測定の方法（数値で評価する方法）、想定される課題と対策をレポートに書いてください。A4 用紙 1 枚にまとめ、図表を使っても構いません。正解は一つではありません。論理的に考え、根拠を示して説明することが大切です。

- 提出方法：出願書類と一緒に提出してください。（A4 用紙 1 枚）用紙はタテ使い・横書きで作成してください。

《機械電気創造工学科》

九州産業大学大学ホームページ→入試情報→「学部・学びを知る！」→「学部・学科に関する動画はコチラ」→理工学部内にある動画の中から、機械電気創造工学科の動画①～⑨のいずれか 1 つを視聴し、その内容を A4 用紙 1 枚にまとめて提出してください。

- 提出方法：出願書類と一緒に提出してください。用紙はタテ使い・横書きで作成してください。



（「学部・学びを知る」動画 URL）

《スマートコミュニケーション工学科》

「スマートコミュニケーション」とは、AI（人工知能）などの最新のデジタル技術を使って、人と人、人とモノのコミュニケーションを、もっと便利に、もっと効果的にすることです。たとえば、AI を使って自動車が人と会話できるようにしたり、ロボットが人の動きを理解して手伝ってくれたり、インターネットを通じて必要な情報がすぐに届くようにしたりすることも、スマートコミュニケーションのひとつです。スマートコミュニケーションを活用すると、自動車、ロボット、電子機器・デバイス、AI・データ分析、自動化技術、通信、IT・ソフトウェア、インターネットサービス・Web など、さまざまな分野で新しい価値を生み出すことができます。このような技術を使って、「あなたが実現してみたいこと」「社会をよりよくしたいと考えること」を、A4用紙1枚にまとめてください。絵や図、表などを使ってもかまいません。

●提出方法：出願書類と一緒に提出してください。用紙はタテ使い・横書きで作成してください。